

教科	科目	学年	単位数	使用教科書	主な使用補助教材
地理歴史	地理総合	1	2	新地理総合(帝国書院) 新詳高等地図	新詳地理資料COMPLETE2026

1 科目の目標と評価の観点

目標	環境と人間の関わりに着目し地理的諸課題を考察、国際理解や国際協力の在り方や防災など身近な問題への対応を考察する。 地図やGISなどを用い基礎的な地理的技能を習得する。				
評価の 観点	知識・技能		思考力・判断力・表現力		主体的に学習に取り組む態度
	地理的な考察ができるような地理的な知識や地理的な技能が身についている。		地理的な知識や技能を活用し多面的多角的に物事を考察することができる。さらに正しく表現できる。		授業で身に付けた知識・技能、思考力・判断力・表現力を活用し主体的に学び続けることができる。

2 学習計画と観点別評価基準

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
地球上の位置と時差	1 学期 (2 4)	・地図や地理情報システムの役割や有用性について理解する。 ・現代社会の地域構成を理解する。 ・地形とそこでの生活を理解するとともに防災減災も理解する。	・経緯度の基本的なしくみを理解している。 ・時差のしくみを理解している	・経緯度の違いや時差が生活に与える影響について多面的に考察し表現している。	・経緯度の違いや時差が生活に与える影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
地図の役割と種類			・地図投影法や主題図一般図の違いを理解している。 ・統計地図の基本的技能を身に付けている。 ・G I Sの基本的技能を身に付けている。	・地図投影法や主題図一般図を多面的に考察、表現している。 ・様々な統計地図を使い分けでき、多面的に考察、表現している。 ・G I Sを活用し多面的に考察、表現している。	・地図を活用して、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
結び付きを深める現代社会			・現代世界の地域構成を示した地図から日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。	・現代世界の地域構成について、位置や範囲に着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的に考察表現している。	・現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
大地形			・大地形について理解している。 ・変動帯や安定地域での生活を理解している。	・大地形を多面的に考察、表現している。 ・変動帯や安定地域での生活について多面的に考察表現している。	・大地形を理解し、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。 ・変動帯や安定地域での生活を理解し、そこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
小地形 防災			・様々な小地形と生活の関わりを理解している。 ・地震、津波、火山と防災について理解している。	・様々な小地形と生活の関わりについて、多面的に考察し表現している。 地震、津波、火山と防災について、多面的に考察し表現している。	・様々な小地形と生活の関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこから見られる課題を主体的に追求解決しようとしている。 ・地震、津波、火山と防災について、よりよい社会の実現を視野に、課題を自主的に追求、解決しようとしている。
気候因子		気候とそこでの生活を理解するとともに防災減災も理解する。	・気温と降水、大気の大循環と季節風のしくみと分布を理解している	・気温と降水、大気の大循環と季節風について、多面的に考察し表現している。	・気温と降水量、大気の大循環と季節風と人間生活との関係を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
熱帯・乾燥帯	・熱帯、乾燥帯での生活について理解している。		・熱帯、乾燥帯での生活について、多面的に考察し、表現している。	・熱帯、乾燥帯での生活について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。	
温帯・冷帯寒帯 防災	・温帯・冷帯寒帯での生活について理解している。 ・気象災害について理解している。		・温帯・冷帯寒帯での生活について、多面的に考察し、表現している。 ・気象災害を多面的に考察し、表現している。	温帯・冷帯寒帯での生活について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。	
定期考查	2				

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
乾燥した大陸と太平洋の島々での生活・オセアニア	2 学期 (24)	・自然環境の影響が強いオセアニアと東南アジアの文化や産業を学ぶ。 ・宗教の影響が強いムスリム地域とインドの文化や産業を学ぶ。	・オセアニアの自然環境を理解している。 ・オセアニアの農業、鉱工業について理解している。	・オセアニアの自然環境を多面的に考察し、表現している。 ・オセアニアの農業、鉱工業について多角的に考察し、表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
モンスーンの影響を受ける地域での生活・東南アジア			・季節風を利用した交易の歴史や多様な民族について理解している。 ・稲作と米食文化、熱帯作物の栽培について理解している。	・季節風を利用した交易の歴史や多様な民族について、多面的に考察し、表現している。 ・稲作と米食文化、熱帯作物の栽培について多面的に考察、表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
世界の言語・宗教と人々の生活			・言語と民族の関わりを理解している。 ・宗教と生活の関わりを理解している。	・言語と民族の関わりを多面的に考察し表現している。 ・宗教と生活の関わりについて多面的に考察し表現している。	・言語と民族、宗教と生活に関して、そこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
イスラームと人々の生活の関わり・中央アジア西アジア北アフリカ			・ムスリムの地域差について理解している。 ・乾燥した地域での農業について理解している。 ・石油がもたらした生活の変化を理解している。	・ムスリムの地域差について多面的に考察し、表現している。 ・乾燥した地域での農業について多面的に考察し、表現している。 ・石油がもたらした生活の変化について多面的に考察、表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
ヒンドゥー教と人々の生活の関わり・インド			・南アジアの民族について理解している。 ・インドの食生活や農業について理解している。 ・インドの工業や経済成長を理解している。	・南アジアの民族について多面的に考察し表現している。 ・インドの食生活や農業について多面的に考察し、表現している。 ・インドの工業や経済成長について多面的に考察し、表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
歴史的背景と人々の生活 移民の歴史と人々の生活の関わり・ラテンアメリカ		・歴史の影響が強いラテンアメリカ、サハラ以南アフリカ、そしてロシアの文化や産業を学ぶ。 ・産業の発展で変化した地域としてアメリカ合衆国と東アジアの現状を学ぶ。	・生活文化に影響する歴史的背景を理解している。 ・各国の民族構成を理解している。 ・農業と社会構造を理解している。 ・工業化、経済発展について理解している。	・生活文化に影響する歴史的背景を多面的に考察し表現している。 ・民族構成や産業について多面的に考察し表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
植民地支配の歴史と人々の生活の関わり・サハラ以南アフリカ			・西南アフリカにおける植民地支配の影響を理解している。 ・モノカルチャーの状況を理解している。 ・社会の変化について理解している。	・西南アフリカにおける植民地支配の影響を多面的に考察し表現している。 ・モノカルチャーの状況や社会の変化について多面的に考察し表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
国家体制の変化と人々の生活の関わり・ロシア			・国家体制の転換や文化と、多様な民族について理解している。 ・経済や産業の変化、格差の拡大について理解している。	・国家体制の転換や文化と多様な民族について多面的に考察し、表現している。 ・経済や産業の変化、格差の拡大について多面的に考察し、表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
世界の産業と人々の生活			・農業や工業の地域差やグローバル化について理解している。	・農業や工業の地域差やグローバル化について多面的に考察し表現している。	・農業や工業の地域差やグローバル化について知ったうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
産業力が世界の生活文化に与える影響・アメリカ合衆国			・ICT産業などが世界に与えた影響について理解している。 ・穀物メジャーや大規模農業の課題について理解している。 ・多民族国家で生まれた文化について理解している。	・ICT産業などが世界に与えた影響や農業の課題について多面的に考察し表現している。 ・多民族国家で生まれた文化について多面的に考察し表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
経済成長による人々の生活の変化・東アジア			・市場経済の導入で成長した中国を理解している。 ・経済格差や環境問題について理解している。 ・韓国の現状を理解している。	・市場経済の導入で成長した中国を多面的に考察し表現している。 ・経済格差や環境問題について多面的に考察し表現している。 ・韓国の現状を多面的に考察し表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
定期考査	2				

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
地域統合が人々の生活や産業に与える影響・ヨーロッパ	3 学期 (17)	・産業の発展で変化した地域としてヨーロッパの現状を学ぶ。 ・地球的課題と国際協力について学ぶ。 ・地域調査について学ぶ。	・E U統合への歩みとその背景について理解している。 ・食と農業について理解している。 ・工業と移民について理解している。	・E U統合への歩みとその背景を多面的に考察し表現している。 ・食と農業、工業と移民について多面的に考察し表現している。	・この地域を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
地球環境問題 資源エネルギー問題			・地球環境問題の背景と現状について理解している。 ・エネルギーの現状とエネルギー問題への取組を理解している。	・地球環境問題の背景と現状について多面的に考察し表現している。 ・エネルギーの現状とエネルギー問題への取組を多面的に考察し表現している。	・地球環境問題やエネルギー問題の背景と現状について理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
人口問題 食料問題 都市・居住問題			・人口、人口問題およびその対策について理解している。 ・食料問題の現状を理解している。 ・地域で異なる都市問題について理解している。	・人口問題およびその対策について多面的に考察し表現している。 ・食料問題や都市問題について多面的に考察し表現している。	・人口問題、食料問題、都市問題を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
生活圏の調査と地域の展望			・地域調査の方法について理解している。	・地域調査の計画や実施、調査結果のまとめや発表を実行できている。	・地域の現状を理解したうえで、よりよい社会の実現を視野にそこからみられる課題を主体的に追求、解決しようとしている。
定期考査	1				